

STUDIOUS [3415・100 株] 9月2日 東証マザーズ市場上場

2015年8月14日(金)
更新: 10時18分
株式会社フィスコ

アパレルを展開するマザーズ案件

投資スタンスと初値メド

ブックビルディング参加	——
初値投資	——
初値メド	——

市場の注目度	★★★
想定仮条件レンジ	2650 円~2850 円
予想 PER	14.5 倍~15.6 倍
予想トレーディングレンジ 期間: 上場後 1 年を想定	3000 円~6000 円
予想 PER	16.4 倍~32.9 倍

※★印は 5 段階評価

日程

仮条件提示	8月17日
ブックビルディング期間	8月18日~8月24日
公開価格決定	8月25日
申込期間	8月26日~8月31日
払込日	9月1日
上場日	9月2日

類似会社 3 社

平均 PER	20.9 倍	→	3,816 円
夢展望<3185>	1倍(連)	→	-円
ANAP<3189>	1倍(連)	→	-円
Uアローズ<7606>	20.9 倍(連)	→	3,816 円

(PERは8月13日終値の会社側予想ベース)

日本国内ブランド商品等の販売を行うセレクトショップ「STUDIOUS」及び日本国内での生産に特化したオリジナルブランド「UNITED TOKYO」を運営する。東京・原宿などに路面店を4店、ビルイン店舗を15店展開するほか、自社直営ECサイトや「ZOZOTOWN」内でインターネット販売も行っている。

アパレルのIPOでは、2013年11月上場のANAP<3189>が上場5ヶ月後に業績予想の下方修正を発表しており、同社についても警戒感につながる可能性がある。ただ、人気化しやすいマザーズ上場案件で、公開規模もさほど大きくない。

公開規模については10億円前後となる見込み。ベンチャーキャピタル大株主のロックアップが除外される公開価格の1.5倍高が1つの節目として意識される可能性がある。

銘柄紹介

STUDIOUS [3415・100 株] 9月2日 東証マザーズ市場上場

2015年8月14日(金)

更新: 10時18分

株式会社フィスコ



新規公開株レポート

業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2012/2	1,029	—	63	—	33	—
2013/2	1,873	81.9%	244	287.5%	137	309.9%
2014/2	3,085	64.7%	497	103.5%	306	123.9%
2015/2	4,470	44.9%	626	26.0%	385	25.6%
2016/2 予	5,976	33.7%	640	2.1%	396	2.7%
2015/5 1Q	1,239	—	117	—	73	—
予想 EPS/配当		単独: 182.57 円(上場時発行済株式数で試算)/0.00 円				

業績コメント

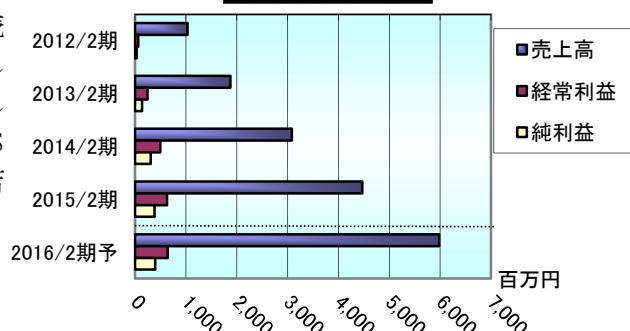
2016年2月期の業績は、売上高が前期比 33.7%増の 59.7 億円、経常利益が同 2.1%増の 6.4 億円と増収増益の見通しとなっている。

足元の衣料品小売業界では、消費税率の改定以降長期化する個人消費の低迷など、不透明な事業環境が継続した。

このような状況のもと、同社は、引き続き商品力の強化、人材の確保と育成、インバウンド需要への対応、インターネット販売の強化等に取り組んでいる。また、日本製や日本国内ブランドに特化することで培ってきた、日本製品の企画力や店舗販売力を生かして、より幅広い年代を対象とした新業態「UNITED TOKYO」の展開を開始した。第1四半期の出店について、STUDIOUS 業態では、有楽町店、TOKYO 梅田店の2店舗がオープン。UNITED TOKYO 業態では、WOMENS 新宿店、MENS 新宿店、大阪店、ONLINE STORE、ZOZOTOWN がオープンした。

なお、通期計画に対する第1四半期末時点における進捗率は、売上高 12.3 億円で 20.7%、経常利益 1.1 億円で 18.3%となっている。

連結業績動向



銘柄紹介

STUDIOUS [3415・100 株] 9月2日 東証マザーズ市場上場

2015年8月14日(金)
更新: 10時18分
株式会社フィスコ



新規公開株レポート

基本概要

所在地	東京都渋谷区道玄坂一丁目
代表者名(生年月日)	代表取締役CEO 谷 正人(昭和58年10月12日生)
設立	平成20年12月12日
資本金	3735万円(平成27年7月29日現在)
従業員数	92人(平成27年6月30日現在)
発行済株式数(上場時)	2,169,000株(予定)
公開株式数	公募119,000株 売出215,000株 (オーバーアロットメントによる売出50,100株)
想定公開規模	10.2億円~10.9億円(OA含む)
事業内容	日本国内ブランド商品等の販売を行うセレクトショップ「STUDIOUS」及び日本国内での生産に特化したオリジナルブランド「UNITED TOKYO」の運営。

売上高構成比率(2015/2期実績)

品目	金額	比率
衣料品販売事業:実店舗販売	3,023 百万円	67.6 %
衣料品販売事業:インターネット販売	1,446 百万円	32.4 %
合計	4,470 百万円	100.0 %

幹事証券団(予定)

	証券会社名	引受株数	引受シェア
主幹事証券	SMBC日興証券(株)	未定	未定
幹事証券	(株)SBI証券	未定	未定
幹事証券	みずほ証券(株)	未定	未定
幹事証券	マネックス証券(株)	未定	未定

銘柄紹介

STUDIOUS [3415・100 株] 9月2日 東証マザーズ市場上場

2015年8月14日(金)
更新: 10時18分
株式会社フィスコ



新規公開株レポート

大株主上位10位

順位	株主名	保有株数	保有シェア
1	谷 正人	430,000 株	17.44 %
1	NVCC6号投資事業有限責任組合	430,000 株	17.44 %
3	鹿島 克美	420,000 株	17.04 %
4	中水 英紀	310,000 株	12.57 %
5	株式会社 MT Asset Management	180,000 株	7.30 %
5	株式会社 K Asset Management	180,000 株	7.30 %
7	株式会社 ASIA Asset Management	100,000 株	4.06 %
合計		2,050,000 株	83.15 %

その他情報

手取金の使途	新規出店のための設備投資資金及び差入保証金に充当する予定	
関係会社	-	
VC売却可能分(推定)	1社 107,500株(売出し・保有期間などの制限があるもの以外)	
直近有償第三者割当	年月日	2010年7月30日
	割当先	NVCC6号投資事業有限責任組合、谷正人、中水英紀
	発行価格	100円 ※株式分割を考慮済み

STUDIOUS [3415・100 株]

9月2日 東証マザーズ市場上場

2015年8月14日(金)
更新: 10時18分
株式会社フィスコ

銘柄紹介

衣料品及び身の回り品、雑貨類の小売販売事業を主な事業としている。

日本国内の最先端TOKYOブランド(注1)に特化したセレクトショップ「STUDIOUS」及び、日本の高い技術と品質によって作られた商品に特化したグローバルコンテンツポラリーブランド(注2)「UNITED TOKYO」を運営する。「STUDIOUS」では扱う商品全てが日本国内ブランド商品または日本国内で生産されたオリジナル商品であり、「UNITED TOKYO」では全てが国内で生産されたオリジナル商品である。

(注1)「日本国内の最先端 TOKYO ブランド」とは、原宿・青山・表参道を中心とした東京の流行発信地で、トレンドセッターと呼ばれる流行最先端の人々が現在進行形で身につける、最も旬な国内ブランドと同社では位置づけている。

(注2)「グローバルコンテンツポラリーブランド」とは、日本の高い技術と品質によって作られた商品を、TOKYOを拠点とするファッションデザイナー、アーティスト、スタイリスト、フォトグラファー等の手掛けるクリエイションと共に全世界へ展開していく、発信型のブランドと同社では位置づけている。

(1) 実店舗販売

2015年6月末現在、国内では東京・原宿や大阪・南堀江等に路面店を4店(全てSTUDIOUS業態)、大都市圏ターミナル駅前ファッションビルに入居するビルイン店舗を15店(STUDIOUS業態12店、UNITED TOKYO業態3店)展開している。店舗スタッフは、販売に加え、ブランド展示会に足を運んで仕入に直接関わるほか、店舗独自の販促企画にも関わっている。

(2) インターネット販売

2015年6月末現在、自社直営のウェブサイト「STUDIOUS ONLINE STORE」及び「UNITED TOKYO ONLINE STORE」、スタートトゥデイ<3092>の運営するオンラインモール「Zozotown」内に「STUDIOUS Zozotown」及び「STUDIOUS: Lab.」、「UNITED TOKYO Zozotown」を運営している。

STUDIOUS [3415・100 株] 9月2日 東証マザーズ市場上場

2015年8月14日(金)
更新：10時18分
株式会社フィスコ



新規公開株レポート

投資のポイント

アパレルの IPO は 2013 年 11 月の ANAP<3189>以来となる。ANAP は公開価格比 5.1 倍の初値となったが、上場 5 ヶ月後に最終赤字転落となる業績予想の下方修正を発表しており、アパレル企業の業績の振れ方が警戒感につながる可能性がある。ただ、人気化しやすいマザーズ上場案件で、公開規模も需給懸念を生じさせるほどの大きさではない。

同社は、日本国内の最先端ブランドに特化したアパレルのセレクトショップ「STUDIOUS」と、日本で作られた商品に特化したブランド「UNITED TOKYO」を運営している。ターゲット年齢層は STUDIOUS が 20 代から 30 代、UNITED TOKYO が 20 代から 40 代。東京・原宿などに路面店を 4 店、大都市圏ターミナル駅前ファッションビルに入居するビルイン店舗を 15 店展開する（いずれも 2015 年 6 月末時点）。また、自社直営 EC サイトやオンラインモール「ZOZOTOWN」内でインターネット販売も行っており、インターネット販売比率は 32.4%（前期実績）となっている。

業績面について、2016 年 2 月期は売上高が前期比 33.7%増の 59.7 億円、経常利益が同 2.1%増の 6.4 億円と増収増益の見通しとなっている。今期は販管費の増加などから利益の伸びはやや鈍化する見込み。想定仮条件水準の今期予想 PER は 14~16 倍程度で、アパレル大手が概ね 20 倍前半であるのと比較すると割安感がある。

公開規模については 10 億円前後となる見込み。ベンチャーキャピタル株主が 1

社 43 万株を保有している。うち 21 万 5000 株は上場に伴い売出されるが、残る 21 万 5000 株のうち 10 万 7500 株がロックアップの対象となっている。ロックアップは公開価格の 1.5 倍高以上で解除されるため、同水準が 1 つの節目として意識される可能性がある。なお、9/2 はベステラ<1433>がマザーズ市場に同時上場するため、資金分散の影響をある程度受ける可能性を考慮しておきたい。

銘柄紹介

STUDIOUS [3415・100 株] 9月2日 東証マザーズ市場上場

2015年8月14日(金)
更新：10時18分
株式会社フィスコ

投資スタンスの見方

Aggressive (アグレッシブ)	積極的参加	投資収益率 100%以上が見込まれる案件
Active (アクティブ)	やや積極的参加	投資収益率 50%以上が見込まれる案件
Passive+ (パッシブ・プラス)	やや消極的参加	投資収益率 20~50%未満が見込まれる案件
Passive- (パッシブ・マイナス)	消極的参加	投資収益率 0~20%未満であり、マイナスの可能性がある案件
Negative (ネガティブ)	参加見送り	投資収益率がマイナスになる可能性が予想される案件

《 重要事項(ディスクレーム) 》

株式会社フィスコ(以下[フィスコ]という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

“JASDAQ INDEX”の指数値及び商標は、株式会社東京証券取引所の知的財産であり一切の権利は同社に帰属します。

掲載される情報はフィスコが信頼できると判断した情報源をもとにフィスコが作成・表示したものです。その内容及び情報の正確性、完全性、適時性について、フィスコは保証を行っておらず、また、いかなる責任を持つものではありません。

本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、事前にフィスコへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。

フィスコが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本資料に掲載される株式、投資信託、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少する事もあり、価値を失う場合があります。

本資料は、本資料により投資された資金がその価値を維持または増大する事を保証するものではなく、本資料に基づいて投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、責任を負いません。

フィスコおよび関連会社とその取締役、役員、従業員は、本資料に掲載されている金融商品について保有している場合があります。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

株式会社フィスコ

■ 本資料のご留意事項

本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料は、SBI証券が、株式会社フィスコが信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。

本資料の著作権、知的所有権等一切の権利は株式会社フィスコに帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

■ 手数料およびリスク等について

国内株式取引の手数料

・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

留意点

- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の支店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書は当該銘柄の取扱証券会社のホームページ等で入手いただけます。

商号等：株式会社SBI証券 金融商品取引業者

登録番号：関東財務局長（金商）第44号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、
一般社団法人 第二種金融商品取引業協会